NEWS　RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

2026 年 11 月 5 日
商工中金キャピタル

スターチス 1 号ファンドの 100 億円への増額を決定
～株式取得を通じ、中小・中堅企業の事業承継と成長を支援～

商工中金キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤井 和昭、以下「当社」）は、当社を無限責任組合員（GP）、100%親会社である**株式会社商工組合中央金庫**（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）を有限責任組合員（LP）とする事業承継ファンド「スターチス 1 号ファンド（正式名称：スターチス 1 号投資事業有限責任組合、以下「当ファンド」）」について、コミットメント総額を 50 億円から 100 億円へ増額することを決定しました。

当ファンドは、2026 年 4 月に商工中金グループ初の事業承継ファンドとして設立しました。株式取得を通じた事業承継支援を主な目的に、中小・中堅企業を中心としてマジョリティ投資を行い、経営に深く関与するハンズオン支援を通じて、経営基盤の強化や成長戦略の実行を支援します。なお、当ファンド名の「STATICE（スターチス）」は、「変わらぬ心」「永久不変」という花言葉に由来します。

近年、後継者不在等を背景に、中小・中堅企業の事業承継ニーズは一層高まっています。当ファンドにも多くのご相談が寄せられていることから、より多くのお客さまの事業承継課題に対応するとともに、承継後の成長支援を強化するため、今回の増額を決定しました。

当社は、資本提供に加え、経営人材の派遣、ガバナンス体制の構築、事業戦略・財務戦略の高度化など、実効性を重視したハンズオン支援により、投資先企業の企業価値向上に取り組みます。また、将来的なベストオーナーへの承継を見据え、中長期的な成長を支援してまいります。

商工中金グループは、従来の融資機能にエクイティ投資機能を組み合わせることで、事業承継という構造的課題に対し、より多面的な金融・経営支援を提供していきます。今後も、中小・中堅企業の持続的な成長を支えることで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【スターチス 1 号投資事業有限責任組合の概要】

所在地	東京都中央区八重洲 2-10-17
無限責任組合員（GP）	商工中金キャピタル株式会社
有限責任組合員（LP）	株式会社商工組合中央金庫
コミットメント総額	50 億円（100 億円へ増額予定）
設立	2026 年 4 月 9 日

STATICE
SHOKO CHUKIN BANK